

(2) 居住世帯の有無

総住宅数を居住世帯の有無別にみると、「居住世帯のある住宅」は7,235,400戸で、総住宅数の88.2%となっている。平成30年と比較すると、「居住世帯のある住宅」は429,900戸(6.3%)増加し、45年前の昭和53年と比較すると、約1.9倍に増加している。

また、空き家や建築中などの「居住世帯のない住宅」は966,000戸で、総住宅数の11.8%となっている。

そのうち、「空き家」は896,500戸で、「空き家率」は10.9%となっている。平成30年と比較すると、「空き家」は86,600戸増加し、「空き家率」は10.6%から10.9%に上昇している。45年前の昭和53年と比較すると、「空き家」は約2.6倍に増加している。(表2、図2)

表2 居住世帯の有無別住宅数

年次	総住宅数	居住世帯あり			居住世帯なし				
		総数	同居世帯なし	同居世帯あり	総数	一時現在者のみ	空き家	空き家率	建築中
								空き家率	
昭和53年	4,239,200	3,812,000	3,748,300	63,700	427,200	54,700	341,800	8.1	30,700
58年	4,528,200	4,028,600	3,993,000	35,600	499,600	87,400	395,200	8.7	17,000
63年	4,817,600	4,304,900	4,271,100	33,800	512,600	71,400	411,100	8.5	30,200
平成5年	5,299,500	4,660,300	4,619,400	40,900	639,200	87,900	527,100	9.9	24,200
10年	5,669,500	4,941,700	4,892,900	48,700	727,800	87,700	624,400	11.0	15,700
15年	6,186,000	5,434,100	5,390,400	43,700	751,900	75,300	665,400	10.8	11,200
20年	6,780,500	5,939,900	5,900,300	39,600	840,500	83,300	750,300	11.1	6,900
25年	7,359,400	6,472,600	6,441,500	31,100	886,800	60,200	817,100	11.1	9,500
30年	7,671,600	6,805,500	6,762,600	42,900	866,100	47,200	809,900	10.6	9,100
令和5年	8,201,400	7,235,400	7,192,900	42,500	966,000	57,300	896,500	10.9	12,300
令和5年構成比	100.0	88.2	87.7	0.5	11.8	0.7	10.9	—	0.1
平成30年～令和5年増減数	529,800	429,900	430,300	△400	99,900	10,100	86,600	—	3,200
平成30年～令和5年増減率	6.9	6.3	6.4	△0.9	11.5	21.4	10.7	—	35.2

注) 「空き家率」は、総住宅数に占める空き家の割合を示す。

図2 空き家数及び空き家率の推移

